

犯罪件数急増！

# 犯罪の被害にあわないために

問い合わせ先 大津警察署 生活安全課 ☎294-0110

今年に入り、熊本県内での犯罪件数が急増しています。大津署管内でも同様に件数の増加が見られます。

犯罪の被害にあわないために、日ごろから防犯対策の徹底を心がけましょう。

## エアコン室外機の盗難に注意！！

現在、鉄・銅などの金属価格高騰にともない、エアコン室外機の盗難事件が大津警察署管内でも多発しています。

次のような対策を取りましょう。

○室外機に柵を取り付ける ○防犯ブザーを取り付ける  
犯人に「盗みにくい」と感じさせることが大切です。



## 注意！振り込め詐欺の手口

銀行のATMで10万円以上の高額振り込みができなくなったため、融資保証等を名目として「ゆうパック」等を使用して現金を送金させる手口の振り込め詐欺が多くなっています。

- 「融資をします」等の甘い言葉を使い、融資を必要としている人はもちろん、必要としていない人に対しても、しつこく勧誘し融資を受けさせようとしてきます。
- 犯人は、携帯電話等を使って「本の中に現金をはさみ、郵便局からその本を送らせる」などの送金方法を詳しく説明してきます。

### 【被害防止のための注意点】

- 勧誘等のハガキが送られてきても、絶対に相手に連絡してはいけません。
- 融資等の勧誘電話を受けても、毅然とした態度で断り、すぐに電話を切りましょう。相手は「勧誘のプロ」です。電話等で長い間話していると、相手の思うままに住所等の個人情報やしゃべってしまうことがあります。
- 融資を受けようとする前に、親しい友人等に必ず相談しましょう。

平成19年(5月中)の犯罪発生状況

発生地区分	1月からの累計	5月中の発生	5月末現在の前年比
県内全体	8231件	2042件	+465件
大津署管内	568件	156件	+137件
合志市	199件	54件(盗難47件)	+54件
主な発生犯罪	住居等に侵入しての盗難事件 4件、車上ねらい 7件、乗物盗(オートバイ 2件、自転車 15件) ※主に各駅駐輪場で発生 自販機ねらい 7件		
大津町	108件	33件(盗難22件)	+16件
主な発生犯罪	住居等に侵入しての盗難事件 4件、車上ねらい 4件、乗物盗(オートバイ 2件、自転車 6件)、置き引き 4件		
菊陽町	247件	65件(盗難56件)	+65件
主な発生犯罪	住居等に侵入しての盗難事件 6件、車上ねらい 4件、乗物盗(自転車 17件、オートバイ 4件) ※主に光の森周辺・各駅駐輪場で発生		
西原村	14件	4件(盗難4件)	+2件
主な発生犯罪	車上ねらい 1件、自転車盗 1件		

# 消費生活相談件数

合志市は県下1位

相談は増加傾向



平成18年度、熊本県消費生活センターに寄せられた相談は、15,737件でした。架空請求相談の減少によって、17年度17,003件より1,266件の減少となりましたが、相談全体としては、増加傾向が続いています。相談の多い商品やサービスは表1のとおりで、消費者金融いわゆるサラ金に関する相談が最も多く、23.3%を占めています。

市町村別の相談件数では、人口1,000人当りで見ると、合志市がもっとも多く、11.84件(相談総数は623件)でした。

全市町村平均は、8.21件で、最も少ないのは、苓北町の3.48件となっています。

早めに相談を

相談件数が1位ということは、消費者被害が多く発生しているということ。高齢者や障害者などの弱者を狙う悪質商法も後を絶ちません。よりいっそうの市民一人ひとりの自覚と注意が必要です。

合志市役所では、平成18年度から消費生活相談窓口を開設しており、平成18年度中に93件の相談がありました。

今年度も毎週水曜日に窓口を開設しています。早めの相談が解決につながりますので迷わず相談してください。

(表1)

順位	商品・サービス	件数	構成比%
1	融資サービス(消費者金融)	3,660	23.3
2	電話等有料情報サービス	2,028	12.9
3	商品一般(主に架空請求のはがき)	1,650	10.5
4	賃貸アパート・借家等	527	3.3
5	健康食品	336	2.1

相談窓口

熊本県消費生活センター  
☎(354)4835

合志市役所 総務課内  
消費生活相談室(合志庁舎)  
※毎週水曜日(午前10時〜午後3時、第5水曜日・祝日を除く)  
☎(248)1112

